



（大邱大学教授）と尹成鎬氏（圓光デジタル大学教授）がそれぞれコメントを述べられた。その後、質疑応答となったが、活発な意見交換がなされた。今回、通訳をしていただいた金圓景氏（日本福祉大学地域ケア研究推進センター）と蘇珍伊氏（中部大学准教授）には訪韓にあった大変世話になった。

今秋の日本社会福祉学会第61回大会（北星学園大学）での再会を確認して韓国社会福祉学会学術交流シンポジウムを閉じたが、尚一層日韓の親交が深まった機会だったといえる。